

ケンサキイカ情報（令和7年度 第5号）

参画機関（連絡先電話番号）

鳥取県水産試験場（0859-45-4500）

福岡県水産海洋技術センター（092-806-0876）

島根県水産技術センター（0855-22-1720）

佐賀県玄海水産振興センター（0955-74-3021）

山口県水産研究センター（0837-26-0711）

長崎県総合水産試験場（095-850-6304）

発行日 令和7年10月16日

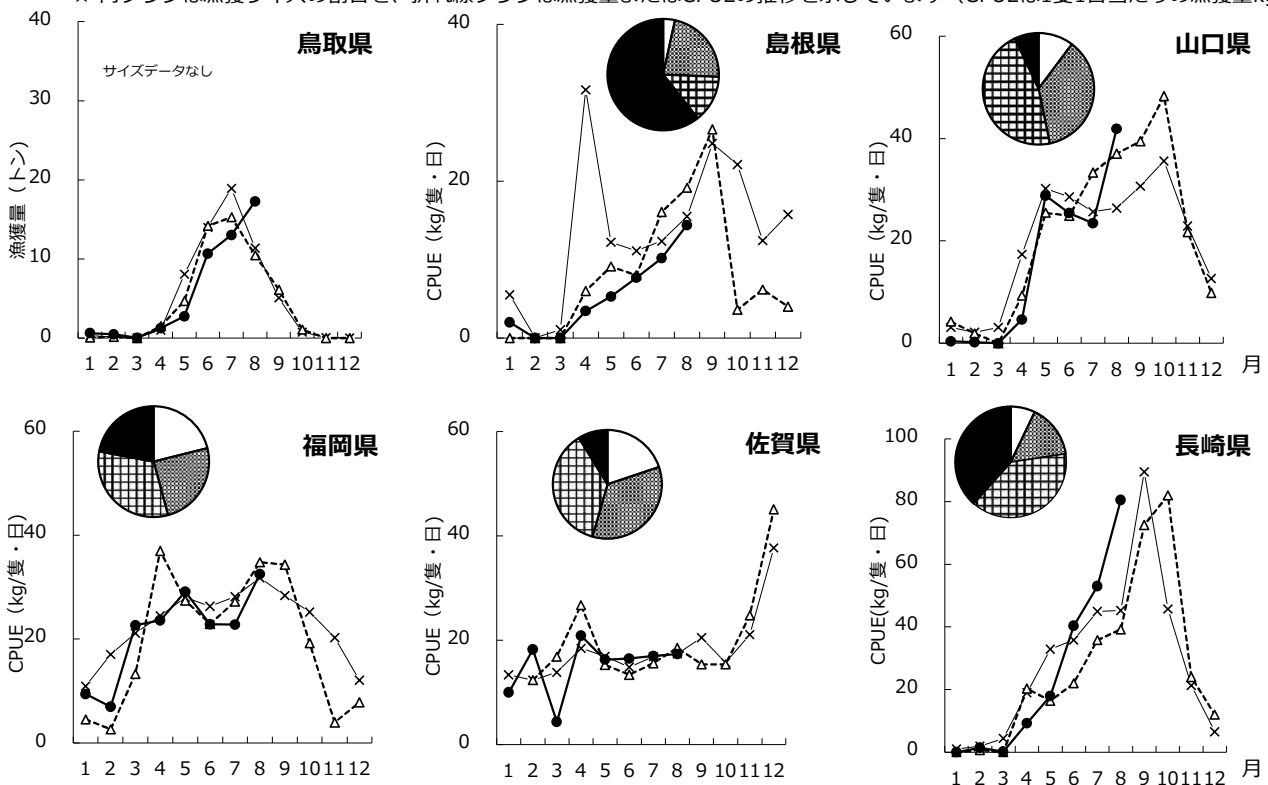
これらの情報は各県の主要漁港データを利用しています

I：8月のイカ釣り漁況

鳥取県	主要漁港の合計水揚量は、前年、平年を上回りました（前年比165%、平年比152%）。
島根県	主要漁港の合計水揚量は、前年を下回り、平年並みでした（前年比65%、平年比100%）。
山口県	代表2地区の水揚量は、前年と平年を上回りました（前年比150%、平年比214%）。
福岡県	代表港の水揚量は、前年と平年を上回りました（前年比159%、平年比131%）
佐賀県	標本漁港の水揚量は、前年並みで、平年を上回りました（前年比99%、平年比127%）。
長崎県	標本漁協の水揚量は、前年、平年を上回りました（前年285%、平年比172%）。

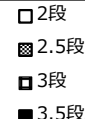
★ 水揚量の前年・平年比の基準は、90%以下では「下回る」、91～109%では「並み」、110%以上では「上回る」としています

★ 円グラフは漁獲サイズの割合を、折れ線グラフは漁獲量またはCPUEの推移を示しています（CPUEは1隻1日当たりの漁獲量kg）

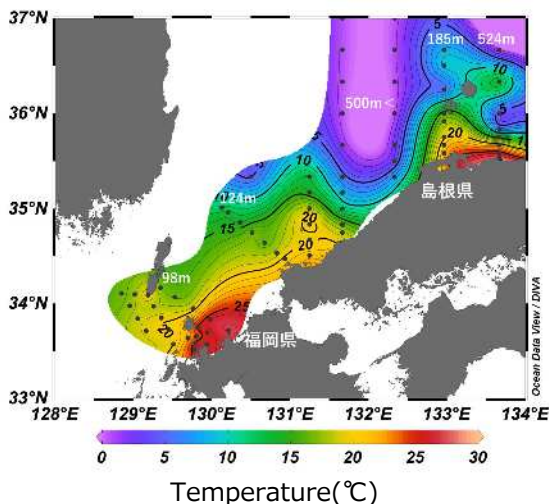
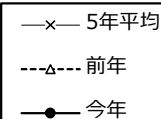


II：9月上旬の底層水温

円グラフ
の凡例



折れ線
グラフの
凡例



鳥取県	陸棚域（水深38～111m）の底層水温は15.2～27.9℃でした。
島根県	陸棚上（水深84～141m）の底層水温は5.6～18.3℃でした。
山口県	陸棚上（66～139m）の底層水温は4.6～22.0℃でした。
福岡県	沖合の底層水温は16.8～18.7℃で、やや低め～平年並みでした。
佐賀県	壱岐水道の底層水温は23.9～25.9℃、対馬東水道は16.8～23.5℃で、平年値と比べ-1.3～+2.5℃でした。
長崎県	9月上旬に五島西沖では観測していません。